

市民……市民生活優先の市政を

公害問題は体あたりで……市長

70年代は人間尊重、生活

環境の保護をはかるとき

といわれています。渡辺

市政も2年目。市長にか

ける市民の方々の要望や

期待も、きっと数多いこ

とでしょうが……。

ここに登場いただいた渡

市長の新春対話

辺、荒岡、和田、高野、

増田の5氏はどんなこと

を望んでいるか、渡辺市

長と対話をかわしてもら

いました——題して、

住みよい町にするための

市民と市長の新春対話。

司会 渡辺市政が出発して、ちょうど1年になるわけです。市長はこの1年間①公害防止対策②老人と子ども対策③市民サービスの徹底④市民の声を市政に反映する。この4本柱を基調にして市政を執行してきたわけですが、みなさんの目からみた渡辺市政1年間の評価や日頃感じていることを、お聞かせください。

増田 渡辺さんが市長に就任された当時われわれは、渡辺市長で多事多難な富士市を乗り切れるかと思つたのですが、市長のとつてきた「市民生活優先」の施策には好感がもてましたね。

高野 私も同感ですね。

和田 ヘドロの問題一つにしても、市長が市民のことを考えてやつてくれているので安心しました。これからも、この信念を忘れないで、市政を執行していただきたいと思います。

荒岡 私もその1人ですが、いままでは市政にあんまり関心をもつていなかったものが、一連の公害問題を契機に「われわれも何んとかしなくちや」という気持ちになつてきたのではないかと思います。そういう意味からも、渡辺市長の任務は大事ではないかと思いますが……。

渡辺 私たちのような若者の意見もど

しどし取り入れて、行政を身近かなものにしていただきたいと思いますね。

70年代は人間尊重

めざすとき

市長 貴重なご意見どうもありがとうございます。市長に就任したのが、つい

昨日のような気持です。正直なところ多事多難な1年間でした富士市の難問題が一挙に押し寄せて



きた感じがしましたね。1年間を振り返ってみますと、まずぶつかつたのが支所廃止の問題です。私は市民サービスを唱えながら、新庁舎に事務を統合することは、住民サービスを欠くことになりはしないかと、苦慮しました。しかし、将来誰かがやらなくてはならないことなので関係住民の方々や議会の同意を得て、支所廃止に踏み切りました。もちろん、廃止によつて住民サービスが低下してはたいへんですから、連絡所や連絡車を設けて、サービスの向上に努めました。

(次頁へ)

- 渡辺紀美子さん (吉原4 洋裁生)
- 荒岡 剛さん (松岡 会社員)
- 出• 和田 勉代さん (厚原東 主婦)
- 席• 高野 篤さん (富士岡2 発明研究家)
- 者• 増田 新作さん (浅間町 会社役員)
- 名• 富士市長 渡辺彦太郎
- 司 会 蓬生 裕 (市広報課長)

(前頁から)

つぎは、行政の機構改革ですが、市民の窓口として設けた市民相談室は、お蔭様で利用者も多く、うれしい悲鳴をあげています。大気汚染、河川の汚濁、騒音といった産業公害、都市公害の問題には市民の健康を守る立場から体当たりでぶつかっているつもりです。特に、ヘドロの問題では、自分のところで出したものは、自分のところで始末する。住民の環境保護の大前提に立つて処理をしていくつもりです。ともかく、70年代は人間尊重のときですから、英智を結集して公害問題に取り組むつもりです。

渡辺 産業公害については、市民サイドで取り組んでいただきたいですね。

高野 この間、九州へいつたときに、ヘドロの富士市の名があまりにも有名なのにビツクリしました。ヘドロのことは、私どもは新聞、テレビでしかわかりませんが、市長もたいへんだと思います。私は、これだけ騒れるとかえつて策を立てるのに楽ではないかと思いますが——どうでしょう。……これからの行政は、市役所だけにまかせておくのではだめだ。市民ももつと「われわれのまちは、われわれの手で」という責任感をもつて、市政に積極的に参加しなければ、このまちはよくなりませんね。

増田 そのとおりですね。

ほどほどにしたい 企業との密着

和田 私は富士市に住んでから、まだ5年足らずですが。率直にいつて、これまでの富士市は行政にしても、町内会にしても、学校にしても一いたるところあまりにも企業と密着しすぎていると感じましたね。だから、企業にいいたいこともいえない



市民福祉の向上はかる

富士市議会議長

中村新吾



市民の皆さま明けましておめでとうございます。

わが富士市は年ごとに隆盛の一途をたどり、いまや県東部の中核青年都市として伸展を続けています。

しかし、市民の福祉増進、生活の安定をはかるためには、なお多くの重要問題が山積みされております。とくに「公害」問題には皆さん等しく注目されていると思います。

当地区の公害問題は、高度経済成長のひづみとして、ますます複雑化の様相を呈し、社会的にも深刻な問題となつております。ヘドロ問題にしても、市議会としては市民皆さんの将来の幸福を念頭において万全を尽していますし、議員ひとりひとりが最大の努力をはらっていることは、申すまでもありません。

今年は公害対策の基本となる「住民の健康」と「生活環境の保全」を図る

ことを大前提とし、しかも地域経済の健全な発展との調和を基調とした「躍進する富士市」の年であると痛感します。申し上げるまでもなく、産業、経済、文化など各般にわたり年ごとに近代都市として整備されてきております。かかる新しい時代の動向に対し、われわれ市議会はつねに地方自治の究極の目的である、市民福祉の向上に最大の努力を傾けてまいります。こうした市政内外の実情とその重大性を深く銘記し、明るい青年富士市の発展のため全力を結集いたします。

なにとぞ市民みなさまにおかれましても、今後とも市議会に対し、従来に変わらないご指導、ご協力を賜わりますようお願い申し上げます。

終りに市民みなさまひとりひとりのご健康とご多幸を心からお祈りいたします。

…田子の浦港のヘドロを見せられて、何かそんなことを感じました。

市長 生きた政治をしていくには、常に市民の動向をしらなければいけない。昨年は町内会、各種の団体の方々と60数回にわたつて「市政を話しあう会」をもちました。対話を通じて感じたことなのですが、ご要望の多いことに驚きましたね。すぐに執行できるものもあれば、議会のご同意を得なければ反映できないものと、いろいろですが……中には、20年も前に役所がやるといつたものが、いま

だに実行されていない。役所のいうことなんかあてにならないと、手きびしい批判も聞きました。

行政不信では、どんな施策を打ち立てても「反発」だけしか、かえつてきませんからね。

荒岡 市長には悪いけど、市長はいままで公約したことを、何んにもやっていないのではないかと思つていました。がいま市長から、いろいろなことを聞いてよくわかりました。市長もたいへんだな (次頁へ)

(前頁から)
あ。と思つたし、市民1人1人が協力しなければという責任を感じました。

司会 渡辺市長の1年間のあり方を、だいたいご理解いただけたと思います。さらに、新しい年を迎えて、みなさんも富士市政に対して、新たなご要望や期待もおありになることと思いますが、どうですか。

高野 随分前から富士山ろくに中央の官庁が来るとか、学園都市にするようなことを聞いていますが、この点はどうですか。富士市は将来日本の中心になるのではないかと、という規模の大きな夢をもてるところです。市民ももつとアイデアを出し、市長がそれを取り入れるように仕向けてもらいたいですね。

渡辺 家の裏の川は、よく茶色のような水が流れたり、ゴミがたまつたりして

きたなかつたんですが、このごろはたいへんきれいになつてきました。よいことはどしどしやつてください。

増田 市長の公約の中に、市民のいこの場、緑の楽園を建設したい、というようなことがあつたはずですが、就任1年では実行も無理だつたでしょうが、新しい年はどんな抱負をもつていますか。

市長 はい。2年目の市政運営の方針は、①健康と安全を守る快適な生活環境づくり、②高次都市機能集積のための都心核づくり、③こどもの健全育成と老人福祉の充実、④教育環境の整備充実、⑤職員の能力開発と市民意識の向上 — の5つの柱を中心に行なつていきたいと思つています。

和田 わかりました。具体的にはどのような施策をするのですか。

※

安全の面では、昨年当市でおきた交通事故は県下で一番多かつたので、今年はこの汚名返上に力を入れていくつもりです。子どもとおとしよりを守る安全施設をたくさんつくるつもりです。もう一つは、消防力を強化することですね。鷹岡地区にも消防署の分署を1カ所おきたいと思つています。できれば、家庭防火を普及する意味から婦人消防署員も配置したいですね。

高野 市長の構想は素晴らしいと思います。われわれが、いま一番望んでいることを市長が真剣になつて考えている…うれしいですね。

婦人消防署員は

いいアイデア

増田 私の生まれは榛原ですが、御前崎の婦人消防隊は全国でも有名なんです。御前崎が火災の少ないのも彼女らの活躍があるからです。弥次馬整理には婦人の方がいいですよ。これはいいアイデアですよ、富士市でもぜひ婦人消防署員をつくつてほしいね。



渡辺 大規模の自然公園もほしいのですが、まちなかの都市公園をもつと整備してもらいたい。吉原公園へ行つていつも思うんですが、あそこの噴水、噴水というにはちよつとさびしいですね。

「水の都」といわれる富士市ですから、どこの公園にも大きな噴水や、池の一つくらいほしいですね。

高野 徐行とか、一時停止といった路面標識をもつとつくつてほしいですね。夜間わかりにくいところは蛍光塗料を使つたりして……。そうすれば、事故もすこしくらい減ると思います。

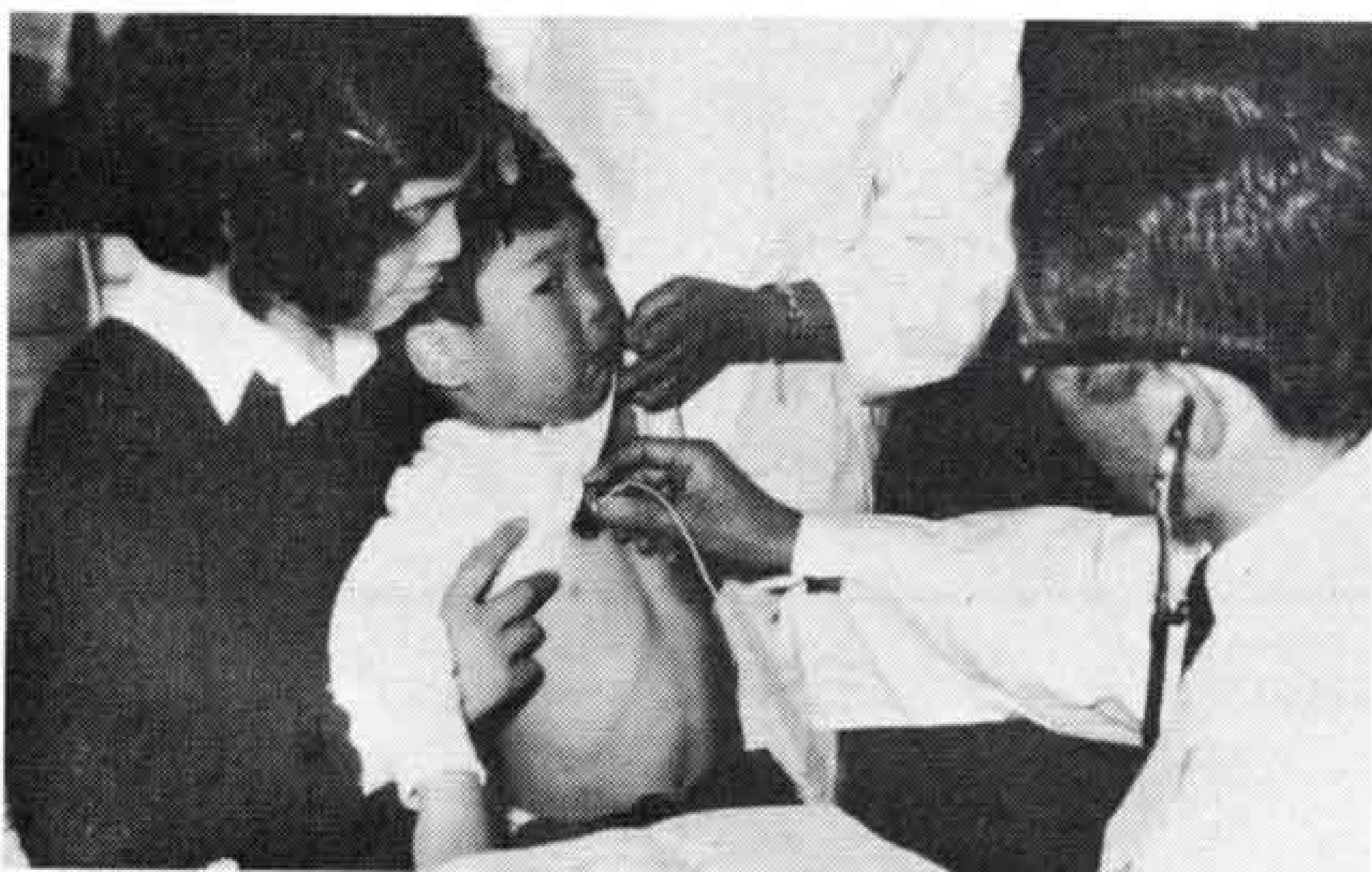
(次頁へ)

市民の期待

今年こんなことを

市長の抱負

健康と安全を守る 快適な環境づくり



丸火の市有林に 自然公園を

※ **市長** 健康で安全な市民生活をするのが、市民すべての願いであり、基本的な権利だと思います。だから健康の面では、大気汚染で被害を受けている子

どもたちの医療救済を、市独自で行ないたい。もつと積極的には、市民全体の健康管理を考えなければいけないので、医師会や大学などにも協力をしてもらつて医療対策協議会のようなものをつくり、健康管理をはかつていきたいと思つています。それから、丸火の市有林地を自然公園にすることも検討したいと思つています。